

リンドウ

Gentiana scabra var. *buergeri*

種名



分類	被子植物双子葉植物綱リンドウ科	俗称		生活型	多年草
分布	本州、四国、九州に分布する。				
形態	葉は対生し、披針形、長さ4～8 cm、幅1～3 cm、顕著な3脈があり、柄はない。茎は高さ20～60 cm。				
類似種					
生息場所	ススキ草原や崖縁、まばらな林の中などにはえる。				
繁殖	花期は9～11月、花は茎の頂や上部の葉腋につき、陽がさす上向きに開く。花冠は筒状の鐘形で青紫色または紅紫色で先は5裂する。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献: 『改訂新版 世界文化生物大図鑑 植物 双子葉植物』を改変					